

民主党が、トランプの精神的健康の問題を議会に持ち込み攻撃を計画

「現行の大統領の深刻さを認めるのに、もはや専門精神医の必要はない」

【訳者注】これは、民主党がいよいよ手段がなくなった窮余の一策とも取れるが、彼らが計画しているという、トランプの録画に、本当に、ヒラリーのそれのような、狂気じみた様子が見られるのだとしたら困ったことでもある。これはそうでないことを願う以外にない。確かに彼はそのように見えることがある。そしてそれが、うまくカムフラージュになっている。民主党としては、トランプを暗殺するより、(もしうまくいけば)この方が効果的なトランプ殺しの方法だろう。いつも言っているように、彼らの狙いは殺すより、理性を失くさせることだからであり、彼らは自分並みに、トランプに理性を失くさせようとしているようにも見える。私は前に、狂人どもの中では、狂気を装うことも必要になるだろうと言ったことがある。

Kimberly Leonard (Alex Jones Infowars, Washington Examiner)

June 5, 2019

民主党はいま、トランプ大統領は、精神的な健康問題で、職務を行うには向かないと警告しようとする精神医たちを表に立て、連邦議会において争う画策をしている。

この会議をリードしようとしているのは、精神医学エール・スクールの医師で、『ドナルド・ドランプの危険な症状』という本の編者、ドクターBrandy Leeであり、この本は、大統領の危険なときには、精神科医は警告する責任があると主張している。この立場は論争のあるもので、その理由は、精神医学協会はその会員に、彼らが個人的に診ていない患者を、決して診断しないように要請し、それはこの職業の科学的厳密さを、覆すものだと言っているからである。 <https://www.washingtonexaminer.com/psychiatric-association-warns-against-diagnosing-public-figures-like-trump-without-medical-exam>

しかしドクター・リーや、彼女の立場を取る他の者たちは、大統領の行動や、彼の精神的不安定、危険さの彼らの見立ては、診断書を出すようなものではないと言っている。

「この大統領の状態は、いま目に見えて悪化しつつあり、現在、彼の精神状態については、医学の専門家を越え、多くの人々が議論し合うところまで行っています」と、リーは言う。「現行の大統領の深刻さを認めるのに、もはや医学の専門家の必要はないのです。」

この全体集会の日取りはまだ決まっていないが、「次の2週間以内に迅速に」行われるだろうとリーは言い、この集会は両党集会を予定していると言った。予算委員会議長 John Yarmuth (民、ケンタッキー)は、トランプ弾劾を要求しており、この集会を準備中だと確認したが、それは7月になる可能性が高く、その理由は、議員の運動資金が十分に調うのが7月だからだと言った。

「我々は、一体となって集会を行う計画をしている」とヤーマスは言い、「彼女(リー)はこれを全体集会だと呼んでいる。我々はまだフォーマットはできていないが、これは、彼女が調査結果を提出し、メディアが呼ばれる集会になるだろう」と言った。

リーによれば、この全体集会の出席者は、ワシントン DC で、3月に、ナショナル・プレス・クラブで行われた集会で録画された、ビデオを見せられることになるだろう、そこでは13人の専門家が、いかにトランプが大統領にふさわしくないかを論じている、と言っている。精神医学、哲学、歴史、それにジャーナリズムの分野の、これらの専門家たちは、大統領の核兵器へのアクセスと、彼の閣僚たちが気象変化に対して及ぼす影響について憂慮している、とリーは話している。<https://www.c-span.org/video/?458919-1/the-dangerous-case-donald-trump>

リーは、この集会は議員たちに、彼女や他の専門家への質問を許すものだと言った。しかし、計画者たちは、この全体集会がライブで放送され、DC以外の人々もこれを見て、質問を提出できるようにしたいと言っている。

リーは、専門家たちが特定の勧告を行って、議会が「米国憲法第25条修正項目」(大統領の職務能力)を持ち出して、辞職を迫ったり、あるいは弾劾によってそれを迫ったりは、しないだろうと言っている。政治的プロセスは議員によって決定されるべきだ、彼女は言った。

ヤーマスは、自分にとっては、この集会は彼の弾劾方針とは別の問題だと言った。「私は、誰かの精神的健康は、弾劾可能か否かとは別の問題だと思っている」と、彼は言った。

彼は、この集会を「彼女の持っている恐れと同じ理由で支持することにした」と、リーに言及した。「つまり、大統領は危険な振る舞いを見せており、アメリカ国民は用心しなければ

ならない、ということだ。」

「彼らの立場は、人々が危険なときには、同じ振舞いのパターンを観察しているから、専門家として、同じようにこれを公表し、脅威をもつ人々、つまり米国民には、警告する義務を持つということだ」と、ヤーマスは言った。「私は、米国民は、そのような見方をもっと広くもつべきだと思っている。」

.....

リーは、トランプの精神状態について、ずっと公然と語っている。彼女は DC で定期的に会合している 5 人グループの“顔”であり、彼らは医学パネル（審査員）を設けて、トランプの精神的な能力と、民主党の大統領候補の能力を査定しようとしている。

<https://www.washingtonexaminer.com/policy/healthcare/secret-group-seeks-medical-panel-to-judge-the-mental-health-of-trump-and-other-candidates>

「これは、彼が正気なように見えるので、欺瞞的なのです。彼はあたかも理性的に、物事に反応しているように見えますが、実は、我々があらゆる検査にかけて見た結果、そうではないのです」と、リーはトランプについて話した。「そしてこれは非常に深刻な問題です。実際それは、彼が心臓発作で気を失ったより、もっと悪いのです。なぜなら彼は、破壊的な、または不気味なやり方で、国家を導くことができるからです。」

ワーキンググループの他のメンバーの一人は、ジョージワシントン大学の精神医学・行動科学教授の Dr. James Merikanga である。しかし他のメンバーは、自分の名前を公的に明らかにせず、ワシントン・エグザミナー誌にも知られていない。

先の 4 月に、リーと他の精神医学者たちは、大統領の精神状態を査定するために、ロシアの“選挙干渉”についてのロバート・マラー（ミュラー）前特別顧問を利用して、ある報告書を書いた。彼らは最初、結論を出すことを差し控え、トランプにその判断を吟味するための 3 週間を与えた。その返答が帰ってこなかったため、彼らは、トランプは「職務を全うするための基本的な能力」を欠くという結論を出し、彼が、核兵器や戦闘力にアクセスしないように求めた。

「我々の関心事は、危険が抑えられることであり、精神的な能力を欠き、残りの職務期間を全うするだけの適性をもたない大統領を持つことの危険を回避することなのです」と、リーは言った。「要するに、これは国家的非常事態だということです。」

—以上